

令和5年度

伊勢茶栽培こよみ(農薬)

J A 鈴 鹿
J A 全 農 み え
御質問はJA鈴鹿アグリホットラインまで
☎0120-920880

防除は、適期に、正しく、最小限に!!

時期	生育期	主な作業	病害虫名	農薬名(例)	希釈 倍数	使用時期 (摘採前日数)	総使用 回数	10a当り 散布量						
1	上		チャトゲコナジラミ (ミカントゲコナジラミ) (多発茶園は1月~2月に2回散布する)	アタックオイル	100	日	回	g						
	中													
	下													
2	上		クワシロカイガラムシ (ブルートクラブ加入者のみ)	ブルートMC	1000	30	1	1000						
	中													
	下													
3	上	防霜設備点検 春のならし 突出した葉のみ整枝 防霜ファン稼働 萌芽2週間前(20~25日)設定3℃	ハダニ	バロックフロアブル	2000	14	1	400						
	中													
	下													
4	上	1番茶萌芽	ファン設定温度4℃	ホソガ	ディアナSC	5000	前日	1	300					
	中	1~2葉期	ファン設定温度5℃											
	下	かぶせ茶被覆開始 一番茶摘採	ハダニ							ミルベノック乳剤	1000	7	1	400
5	上	すこし新葉を残す程度に摘採 おくれ芽整枝(摘採7~10日後) 中切更新(5年に一度)	クワシロカイガラムシ	アグリメック	1000	7	1	400						
	中								ハダニ	ガンバ水和剤	1500	14	1	300
	下								クワシロカイガラムシ	コルト顆粒水和剤	2000~3000	7	2	1000
									ハダニ	アファーム乳剤	1000~2000	7	1	300
6	上	2番茶萌芽	かぶせ茶被覆開始 二番茶摘採 硬化が早いので早めに摘採											
	中													
	下													
7	上	整枝 二番茶後できるだけ早く整枝 夏芽萌芽 土壌診断	クワシロカイガラムシ	アブロードエースフロアブル ※注1	1000	14	2	1000						
	中								ウンカ、スリップス	ハチハチ乳剤	1500	14	1	300
	下								炭疽病	アミスター20フロアブル	2000	14	3	300
8	上	1~2葉期	ホソガ、ハマキムシ類	テッパン液剤	1000	3	1	300						
	中		ハダニ	ダニコングフロアブル	2000~4000	7	1	400						
			シャクトリムシ類	アタブロン乳剤	2000	14	2	300						
			ハマキムシ類	オンリーワンフロアブル	2000	7	2	300						
下	炭疽病													
9	上	秋芽生育期	ウンカ、スリップス	スタークル顆粒水溶剤	2000	7	2	300						
	中		ホソガ、ハマキムシ類	マッチ乳剤	2000	7	1	300						
	下													
10	上	秋整枝 葉層確保の為に7月の整枝面より5cm程上で整枝する												
	中													
	下													
11	上	完熟堆肥の施用(2t/10a)												
	中													
	下													

●上記の病害虫防除一覧は、標準的なものであり、年によって病害虫の発生時期が異なる場合がありますので、当JAの茶情報を参考に、その時期にあった防除を行って下さい。

※注1. アブロードエースフロアブルは、アブロードフロアブルとダニトロンフロアブルの混合剤です。

海外向け等での管理をされている方は、使用薬剤に十分注意してください。